

さっぽろのおサイフを 家計に例えてみるとどうなるの？

札幌市の令和5年度一般会計予算1兆2,442億円を、
月収40万円(年収では480万円)の家計に例えてみました。

医療や保育に
かかる支出が
多いんだね。



収入

給料	17万8千円 (44.4%)
うち基本給(市税)	11万3千円
うち諸手当(地方交付税など)	6万5千円
パート収入 (使用料・手数料など)	2万9千円 (7.3%)
親からの仕送り (国や道からの補助金)	12万5千円 (31.3%)
借金 (市債)	3万円 (7.4%)
うち住宅ローン (公共事業などのための市債)	2万3千円
うちその他の借金 (臨時財政対策債)	7千円
貯金の取り崩し (繰入金)	7千円 (1.7%)
その他 (中小企業などへの貸付金にかかる返済)	3万2千円 (8.0%)
合計	40万円 (100.0%)

貯金残高 年収480万円に対し 42万4千円

※基金の現金分のうち、将来の市債返済のための
積立金などを除いたものです。



給料だけではなく、
他のいろんな収入に
支えられて
いるんだね。

支出

食費 (職員や教員の給料)	5万3千円 (13.3%)
家族の医療費や保育にかかる経費 (生活困窮者や子どもに対する支援)	11万6千円 (28.9%)
光熱費などの雑費 (公共施設の管理経費など)	7万9千円 (19.7%)
除雪費 (道路除雪など)	1万2千円 (3.0%)
子どもたちへの仕送り (他の会計への繰出金)	2万6千円 (6.5%)
家の増改築費 (道路や施設の建設など)	4万3千円 (10.8%)
借金の返済 (市債の返済)	2万9千円 (7.3%)
うち住宅ローン (公共事業などのための市債)	1万5千円
うちその他の借金 (臨時財政対策債)	1万4千円
貯金 (将来のための積立金など)	1万1千円 (2.8%)
その他 (中小企業へ貸すお金など)	3万1千円 (7.8%)
合計	40万円 (100.0%)

借金残高 年収480万円に対し 442万0千円

※うち住宅ローン238万3千円、その他の借金203万7千円。

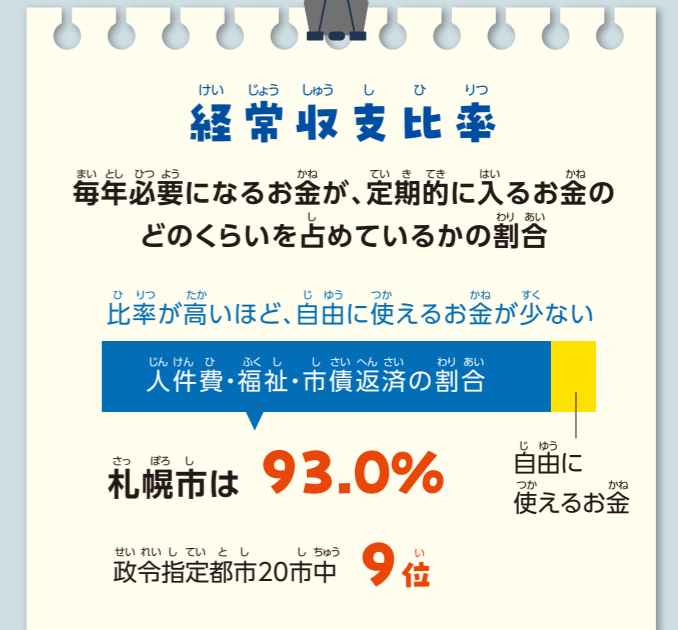
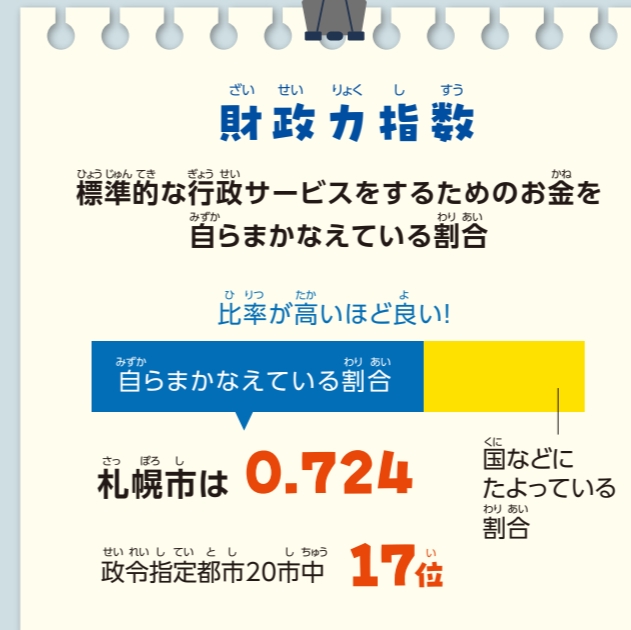
さっぽろのおサイフは大丈夫？ ほかのまちのおサイフと比べてみると？

おサイフの状況は様々な指標で知ることができます。
また、その指標で各都市の現状と比べることもできます。

家計の例えで、
札幌市の収入と
支出の特徴が
わかったよね。



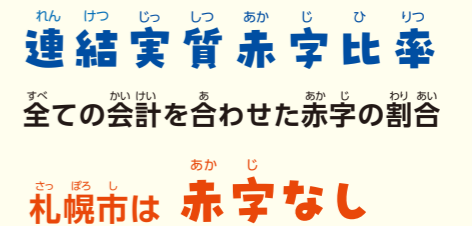
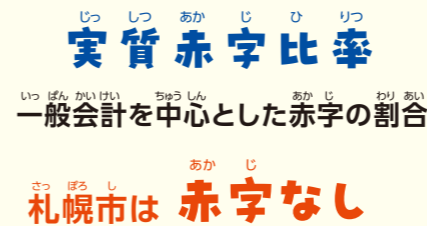
札幌市の現状はどうなっているの？



「政令指定都市」とは、人口50万人以上の市のうち、内閣の指定を受けた都市で、現在、全国には20都市があるよ。

赤字にならずに
やりくりが
できているって
ことなんだね。

おサイフは赤字になっていない？



収入では国からのお金などに頼っている割合が高く、支出では必要な使いみちが決まっていて、
自由に使えるお金が少ないというのが現状です。
しかし、それらをふまえた健全な財政運営をしっかりと行っている
ということを指標で知ることができます。

※いずれも令和3年度決算の指標です。